

令和7年度

肢体不自由教育部門

高等部

第1・2・3学年

④a学習グループ

年間指導計画

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	国語・数学			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1)人との関わりの中で伝え合い、表現する力を養う。 (2)日常生活に関するものや数との関係に関心をもって関わる力を身に付ける。 (3)読書活動から、余暇活動を充実させようとする。				
担当教職員 *学校介護職員	石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 *島垣悠斗				
年間授業時数	1年 282 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	買い物から学ぶ言葉と数	8	○社会見学で購入する物品の値段を調べて記入する。 ◆数の概念を習得する。 ◆数式を作ることができる。		タブレット端末を用いることで、個別の学習に取り組みやすくする。
5		8	○お店で売っている物や、お店の中にある案内表示などの漢字の学習を行う。 ◆読める漢字を増やすことができる。		「小麦粉」「砂糖」「入口」「出口」「非常口」等、出会う機会の高い漢字を取り上げる。
6		10	○敬語や文章の作り方の学習を行う。 ◆敬語の使い方を身に付ける。 ◆他人に伝わる文章を作ることができる。		客役と店員役に分かれてロールプレイを行う。文章の作成にカードを用いる。
7		8	○近所のスーパーに出向いて買い物を行う。 ◆学んだことを確認して、実際に使うことができる。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
9	暮らしの中の言葉と単位、形	8	○暮らしの中で使う単位の読み方の学習を行う。 ◆体積や容量 (ml、ℓ)、重量 (g、kg)、長さ (m、cm、mm) などの使い方を知る。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
10		8	○街中にある標識の意味や形について学習する。 ◆標識の読み方や、形の名前を知る。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
11		8	○身体の部位、数の単位、祝日の名前、月の異名、動作語などの学習を行う。 ◆語彙を増やすことができる。		物語の中で扱うことで、理解を深める。
12		8	○生活に身近な漢字(交通機関に関するもの、学区の地名に関するもの)の読み方の学習をする。 ◆読むことができる漢字を増やすことができる。		生徒の好きな物や、最寄駅、区を扱う。
1	墨東書展 季節の句、時間の句を読もう	8	○墨東書展に向けての活動。 ◆書道で表現する力を身に付ける。		今まで学んだ言葉の中から漢字を選ぶ。
2 3		8	○今年度を振り返った句を作る。 ◆日本の短詩型文学に触れる。		1学期、2学期、3学期に学習した内容を振り返る。
通年	読書活動 個別課題	200	○読書や作者名の学習 ◆簡単なストーリーを理解する。 ◆タイトルや作者名などを知り、文学に触れる。 ○プリント学習(文字、漢字の書き取り、なぞり、文章づくり、読み聞かせ、音読、数の概念、数量、計算、時計、お金、他) タブレット端末を使った文字や数の学習 ◆各自の課題に沿って取り組む。		・繰り返し取り組むことで、読書活動を定着化させる。 ・プリントやタブレット端末を中心とした学習に取り組むことで、基礎学力を高める。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	第2学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	国語・数学			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1)人との関わりの中で伝え合い、表現する力を養う。 (2)日常生活に関するものや数との関係に関心をもって関わる力を身に付ける。 (3)読書活動から、余暇活動を充実させようとする。				
担当教職員 *学校介護職員	石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 *島垣悠斗				
年間授業時数	2年 280 単位時間				
使用教科書					
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	買い物から学ぶ言葉と数	8	○社会見学で購入する物品の値段を調べて記入する。 ◆数の概念を習得する。 ◆数式を作ることができる。		タブレット端末を用いることで、個別の学習に取り組みやすくする。
5		8	○お店で売っている物や、お店の中にある案内表示などの漢字の学習を行う。 ◆読める漢字を増やすことができる。		「小麦粉」「砂糖」「入口」「出口」「非常口」等、出会う機会の高い漢字を取り上げる。
6		8	○敬語や文章の作り方の学習を行う。 ◆敬語の使い方を身に付ける。 ◆他人に伝わる文章を作ることができる。		客役と店員役に分かれてロールプレイを行う。文章の作成にカードを用いる。
7		8	○近所のスーパーに出向いて買い物を行う。 ◆学んだことを確認して、実際に使うことができる。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
9	暮らしの中の言葉と単位、形	8	○暮らしの中で使う単位の読み方の学習を行う。 ◆体積や容量（ml、ℓ）、重量（g、kg）、長さ（m、cm、mm）などの使い方を知る。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
10		8	○街中にある標識の意味や形について学習する。 ◆標識の読み方や、形の名前を知る。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
11		8	○身体の部位、数の単位、祝日の名前、月の異名、動作語などの学習を行う。 ◆語彙を増やすことができる。		物語の中で扱うことで、理解を深める。
12		8	○生活に身近な漢字（交通機関に関するもの、学区の地名に関するもの）の読み方の学習をする。 ◆読むことができる漢字を増やすことができる。		生徒の好きな物や、最寄駅、区を扱う。
1	墨東書展 季節の句、時間の句を読もう	8	○墨東書展に向けての活動。 ◆書道で表現する力を身に付ける。		今まで学んだ言葉の中から漢字を選ぶ。
2 3		8	○今年度を振り返った句を作る。 ◆日本の短詩型文学に触れる。		1学期、2学期、3学期に学習した内容を振り返る。
通年	読書活動 個別課題	200	○読書や作者名の学習 ◆簡単なストーリーを理解する。 ◆タイトルや作者名などを知り、文学に触れる。 ○プリント学習（文字、漢字の書き取り、なぞり、文章づくり、読み聞かせ、音読、数の概念、数量、計算、時計、お金、他）タブレット端末を使った文字や数の学習 ◆各自の課題に沿って取り組む。		・繰り返し取り組むことで、読書活動を定着化させる。 ・プリントやタブレット端末を中心とした学習に取り組むことで、基礎学力を高める。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	国語・数学			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1)人との関わりの中で伝え合い、表現する力を養う。 (2)日常生活に関するものや数との関係に関心をもって関わる力を身に付ける。 (3)読書活動から、余暇活動を充実させようとする。				
担当教職員 *学校介護職員	石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 *島垣悠斗				
年間授業時数	3年 281 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	買い物から学ぶ言葉と数	8	○社会見学で購入する物品の値段を調べて記入する。 ◆数の概念を習得する。 ◆数式を作ることができる。		タブレット端末を用いることで、個別の学習に取り組みやすくする。
5		8	○お店で売っている物や、お店の中にある案内表示などの漢字の学習を行う。 ◆読める漢字を増やすことができる。		「小麦粉」「砂糖」「入口」「出口」「非常口」等、出会う機会の高い漢字を取り上げる。
6		9	○敬語や文章の作り方の学習を行う。 ◆敬語の使い方を身に付ける。 ◆他人に伝わる文章を作ることができる。		客役と店員役に分かれてロールプレイを行う。文章の作成にカードを用いる。
7		8	○近所のスーパーに出向いて買い物を行う。 ◆学んだことを確認して、実際に使うことができる。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
9	暮らしの中の言葉と単位、形	8	○暮らしの中で使う単位の読み方の学習を行う。 ◆体積や容量（ml、ℓ）、重量（g、kg）、長さ（m、cm、mm）などの使い方を知る。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
10		8	○街中にある標識の意味や形について学習する。 ◆標識の読み方や、形の名前を知る。		実物を用いたり、体験的な学習を行ったりして理解を深める。
11		8	○身体の部位、数の単位、祝日の名前、月の異名、動作語などの学習を行う。 ◆語彙を増やすことができる。		物語の中で扱うことで、理解を深める。
12		8	○生活に身近な漢字（交通機関に関するもの、学区の地名に関するもの）の読み方の学習をする。 ◆読むことができる漢字を増やすことができる。		生徒の好きな物や、最寄駅、区を扱う。
1	墨東書展 季節の句、時間の句を読もう	8	○墨東書展に向けての活動。 ◆書道で表現する力を身に付ける。		今まで学んだ言葉の中から漢字を選ぶ。
2 3		8	○今年度を振り返った句を作る。 ◆日本の短詩型文学に触れる。		1学期、2学期、3学期に学習した内容を振り返る。
通年	読書活動 個別課題	200	○読書や作者名の学習 ◆簡単なストーリーを理解する。 ◆タイトルや作者名などを知り、文学に触れる。 ○プリント学習（文字、漢字の書き取り、なぞり、文章づくり、読み聞かせ、音読、数の概念、数量、計算、時計、お金、他）タブレット端末を使った文字や数の学習 ◆各自の課題に沿って取り組む。		・繰り返し取り組むことで、読書活動を定着化させる。 ・プリントやタブレット端末を中心とした学習に取り組むことで、基礎学力を高める。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	1・2・3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	音楽(知)			学習グループ名	高4a
目標・ねらい	(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現の技能を身に付ける。 (2) 音楽表現を創意工夫し、自分なりに評価しながら音楽を聴くことができるようにする。 (3) 音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を培う。				
担当教職員 *学校介護職員	加藤 尚 石渡 ひかり 所 竜之介 * 島垣 悠斗				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	音楽オリエンテーション	3	○発声練習・歌唱・楽器演奏・鑑賞 ◆音楽の授業のルールを理解する。		・音楽の授業のルールを説明し、授業の流れを説明する。
5	歌唱・楽器・鑑賞 合奏しよう①	7	○発声練習・歌唱 ◆歌詞の内容をイメージしながら歌う。 ○楽器演奏 ◆決められたリズムで楽器を鳴らす。 ◆友達と演奏する楽しさ、達成感を味わう。		・譜面を使って、音の高低を視覚的に理解できるようにする。 ・手話や写真を用いて、歌詞の内容をイメージできるようにする。 ・ICT機器を活用して、自分の演奏を客観的に振り返るようにする。
6					
7	表現・鑑賞 みんなで歌おう①	3	○発声練習・歌唱 ◆歌詞の内容をイメージしながら歌う。		・手話や写真を用いて、歌詞の内容をイメージできるようにする。
9	歌唱・楽器・鑑賞 合奏しよう②	7	○楽器演奏 ◆音の響きを意識して、ハーモニーを味わう。 ◆指揮者の合図に合わせて、タイミング良く楽器を鳴らす。 ○鑑賞 ◆音楽を聴き、情景をイメージする。		・譜面を使って、音の高低を視覚的に理解できるようにする。 ・手話や写真を用いて、歌詞の内容をイメージできるようにする。 ・ICT機器を活用して、自分の演奏を客観的に振り返るようにする。
10					
11	楽器・身体表現・鑑賞 日本の伝統楽器	6	○楽器演奏 ◆決められたリズムで楽器を鳴らす。 ◆友達と演奏する楽しさ、達成感を味わう。 ◆日本の伝統音楽を知る。 ○鑑賞 ◆音楽を聴き、情景をイメージする。		・譜面を使って、音の高低を視覚的に理解できるようにする。 ・ICT機器を活用して、自分の演奏を客観的に振り返るようにする。
12					
1	歌唱・楽器 コンサートを開こう	6	○発表会 ◆歌・楽器演奏の学習の成果を発表する。 ◆発表順や会の進行を生徒主体で取り組む。		・ICT機器を活用して、自分の演奏を客観的に振り返るようにする。 ・生徒が主体的に活動できるよう、発表形態や役割を工夫する。
2					
3	歌唱・鑑賞 みんなで歌おう②	3	○発声練習・歌唱 ◆歌詞の内容をイメージしながら歌う。		・手話や写真を用いて、歌詞の内容をイメージできるようにする。
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		高等部	学 年	1・2年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名		美術			学習グループ名	高④a
目標・ねらい		(1) 素材やテーマからイメージを膨らませて自分らしい作品をつくる。 (2) 鑑賞、制作を通して様々な表現に触れ、身近なものに興味・関心を向ける。 (3) 作品を作ること見ることの楽しさを味わい、美術に親しむ心を育む。				
担当教職員 *学校介護職員		佐藤やよい 石渡ひかり 梅沢蓉子 * 島垣悠斗				
年間授業時数		1・2年 74 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	オリエンテーション 平面作品制作 ポスター制作	12	○色の3原色を水や風や紐の動きによって混色しながら描画する。 ○水彩や油絵具、アクリル絵、クレヨンなどを用いてパチックの技法を用いて生き物を表現する。 ◆沢山の画材や道具を試して、効果的な技法を選んで描画する。 ◆様々な技法で混色を行い、色の変化や形の変化を味わい楽しむ。			・手の操作性に合わせた用具を用意する。 ・作る作品についてタブレット端末や図書コーナーの本で調べる時間を設ける。 ・参考作品を紹介して、作品に親しみがもてるようにする。
5						
6	立体作品制作	15	○アイデアスケッチをする。 ○立体を意識して造形する。 ◆横や上から見て、立体造形を味わいながら制作する。 ◆色や形を工夫しながら、自分が納得できる作品を何回も試作しながら完成させる喜びを味わう。			
7						
9	工芸作品制作	25	○日本の伝統工芸を鑑賞する。 ○日常で使用する工芸品の制作を行う。 ◆全体の色調を意識しながら自分の好きな色彩を表現する力を付ける。 ◆生活に役立つ作品をデザインし、デザインを表現するのにふさわしい技法で作陶する。			
10						
11						
12	デザイン作品制作	11	○水墨画を鑑賞する。 ○墨絵の制作を行う。 ○デザインの制作を行う。 ◆墨や和紙の素材に注目して、表現したいテーマを考えて描画する。 ◆一度描きの難しさや緊張感を味わいながら制作する。			
1						
2	卒業展示用作品制作	11	○共同制作を行う。 ○タブレット端末を使って制作する。 ◆アプリ操作を学習し、タブレット端末でオリジナルのデザインを生み出す。			
3						
通年	鑑賞		○友達や自分の作品や映像作品を鑑賞する。 ◆作品から感じたことを言葉や文で表現する。			

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		高等部	学 年	3年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名		美術			学習グループ名	高④a
目標・ねらい		(1) 素材やテーマからイメージを膨らませて自分らしい作品をつくる。 (2) 鑑賞、制作を通して様々な表現に触れ、身近なものに興味・関心を向ける。 (3) 作品を作ること見ることの楽しさを味わい、美術に親しむ心を育む。				
担当教職員 *学校介護職員		佐藤やよい 石渡ひかり 梅沢蓉子 * 島垣悠斗				
年間授業時数		3年 72 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	オリエンテーション 平面作品制作 ポスター制作	12	○色の3原色を水や風や紐の動きによって混色しながら描画する。 ○水彩や油絵具、アクリル絵、クレヨンなどを用いてパチックの技法を用いて生き物を表現する。 ◆沢山の画材や道具を試して、効果的な技法を選んで描画する。 ◆様々な技法で混色を行い、色の変化や形の変化を味わい楽しむ。			・手の操作性に合わせた用具を用意する。 ・作る作品についてタブレット端末や図書コーナーの本で調べる時間を設ける。 ・参考作品を紹介して、作品に親しみがもてるようにする。
5						
6	立体作品制作	15	○アイデアスケッチをする。 ○立体を意識して造形する。 ◆横や上から見て、立体造形を味わいながら制作する。 ◆色や形を工夫しながら、自分が納得できる作品を何回も試作しながら完成させる喜びを味わう。			
7						
9	工芸作品制作	25	○日本の伝統工芸を鑑賞する。 ○日常で使用する工芸品の制作を行う。 ◆全体の色調を意識しながら自分の好きな色彩を表現する力を付ける。 ◆生活に役立つ作品をデザインし、デザインを表現するのにふさわしい技法で作陶する。			
10						
11						
12	デザイン作品制作	10	○水墨画を鑑賞する。 ○墨絵の制作を行う。 ○デザインの制作を行う。 ◆墨や和紙の素材に注目して、表現したいテーマを考えて描画する。 ◆一度描きの難しさや緊張感を味わいながら制作する。			
1						
2	卒業展示用作品制作	10	○共同制作を行う。 ○タブレット端末を使って制作する。 ◆アプリ操作を学習し、タブレット端末でオリジナルのデザインを生み出す。			
3						
通年	鑑賞		○友達や自分の作品や映像作品を鑑賞する。 ◆作品から感じたことを言葉や文で表現する。			

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	1・2・3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	保健体育			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1) オリンピックやパラリンピックに関連付けながらスポーツや身体活動への意欲や関心を高めていく。 (2) 話し合いの場面では、自身の意見や考えを周りに伝えようとすることができる。 (3) 身体活動の楽しさを実感させ生涯スポーツへの意識を高める。				
担当教職員 *学校介護職員	梅沢蓉子、石渡ひかり、所竜之介 *島垣悠斗				
年間授業時数	37 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	体づくり運動	4	○柔軟ストレッチ運動、ラジオ体操や選択した曲で競技に合った体操の創作を行う。 ◆身体の柔軟性について理解し、自分の身体の使い方を知る。		様々な動きのストレッチを行い、自身の体に関心を向けられるようにする。
5	陸上競技 体育祭種目練習	7	○陸上競技についての知識を深め興味や関心がある種目を選び、記録を計測する。体育祭に向けて競技のルールを理解したり周囲と協力して競技を行う。 ◆自己記録に挑戦したり、仲間と協力して競技に参加したりすることができる。		体育祭に向けての見通しがもてるように自身が出場する種目や日程の確認を行う。 自身の記録の変化が分かるようにする。
6					
7	水泳	6	○リラクゼーションや浮力を活用した活動を行う。 ◆浮力を用いた活動を通してリラクゼーションや健康の保持増進を図る。		安全に留意し、浮き具などを活用しながら行う。
9					
10	球技「ボッチャ」	8	○投球方法やルールの確認、投球練習、試合に取り組む。 ◆自分が狙った場所にボールを投げることができる。		リズムよく投げられるよう言葉掛けをしたり、目標物を設定して狙いやすいようにしたりする。
11					
12	球技「テニス」・「卓球」	6	○打撃練習や試合を通して、ボールの動きに合わせた体幹や上肢の使い方を学習する。 ◆ラケットにボールを当て、打ち返すことができる。		ゴロテニスやゴロ卓球などでルールを簡易化して取り組みやすいようにする。
1					
2	球技「ハンドサッカー」	6	○ポイントゲッターやスペシャルシューターのポジション練習 ◆スペシャルシューターやポイントゲッターの課題が分かり、シュートを決めることができる。		互いに応援し合う雰囲気を作る。 シュートを決めたいという意欲を引き出せるように、本人にあったシュート課題を設定する。
3					
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		高等部	学 年	1・2・3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名		外国語			学習グループ名	高④a
目標・ねらい		(1)「聞く・話す」を中心に、「読む・書く」活動も取り入れ、簡単な語彙及び発音を身に付ける。 (2)身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。 (3)定型文をはじめ繰り返し練習し、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。				
担当教職員 *学校介護職員		渡邊 沙綾				
年間授業時数		35 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	日常生活に身近な単語や表現 を知る①	2	○日付・天気・数字の表現/自己紹介 ◆日常生活でもよく聞かれる表現に実際に触れる。			日付・天気・挨拶は年間を通して繰り返すこと で定着を図る。
5		3	○ものの名前を表す単語・表現 ◆実際に目にできるものを英語で表現する。			単語と実物を一致させるようにする。
6		3	○場所や施設を表す単語・表現 ▲興味のあるものを英語で表現する。			生徒の興味・関心、経験などに合った内容を 設定する。
7		2	○スポーツに関する単語・表現/1学期の復習 ▲生徒にとって身近なものを英語で表現する。			夏季のスポーツに関する大会と関連させ、興 味を引き出す。
9	日常生活に身近な単語や表現 を知る②	2	○食べ物や料理名を表す単語・表現 ▲好きな食べ物・料理を英語で発音する。			生徒の興味のあるものを引き出す。
10		4	○食事・注文時の表現 ▲これまで学習した単語を用いて表現する。			伝える活動で積極的なコミュニケーションを 図る。
11		2	○動物名を表す単語 ▲好きな動物を英語で発音する。			生徒の興味のあるものを引き出す。
12		4	○好きな動物を伝える。 ▲これまで学習した単語を用いて表現する。			伝える活動で積極的なコミュニケーションを 図る。
1	世界について知る	6	○国旗や外国の料理について調べる。 ▲これまで学習した単語や調べた事柄を発表することができる。			生徒の興味のあるものを引き出す。 生徒の関心に合った内容を設定する。
2						
3	これまでの復習	2	○1年間の復習 ▲日常生活に関わる表現・単語を身に付ける。			1年間で行った学習について、復習を行う。
通年	ALTとの英会話	5	挨拶・自己紹介・季節やニュースに関する質疑応答 積極的にコミュニケーションを取り、異文化理解を図る。			質疑応答・アクティビティを中心に行う。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		高等部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名		総合的な探究の時間			学習グループ名	高④a
目標・ねらい		(1) 学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行う。 (2) 繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもつ。様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばす。 (3) コミュニケーション・スキルや地域での暮らし方について学ぶ。				
担当教職員 *学校介護職員		高橋尚子 小林真 米川慧 郭雅文 *石井健司 *早川恭子				
年間授業時数		35 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	新しい学年 新入生歓迎会	3	○高等部の1年間の活動に見通しをもって考え、学年目標や係を決める。 ◆高校部の生活を知り、学年目標や係活動を決める。			・学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。 ・繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもてるようにする。 ・様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばせるように個々の実態に応じて指導する。
5	学期の行事の確認 体育祭事前事後学習	6	○写真やスライドを見たり、簡単な体験をしたりする。 ◆学期の学習について知り、学校生活に見通しをもつ。 ○体育祭の種目を知り、友達と発表し合う。 ○体育祭で身に付けた得意技を披露する。 ◆体育祭を通して、友達と協力する力を養う。			
6						
7	学期のまとめ	2	○各活動の写真や動画を見て1学期の活動を振り返る。 ◆静かに写真やスライドの鑑賞ができる。			
9	学期の行事確認 墨東祭事前学習	11	○写真やスライドを見たり、簡単な体験をしたりする。 ◆学期の学習について知り、学校生活に見通しをもつ。			・学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。 ・繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもてるようにする。 ・様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばせるように個々の実態に応じて指導する。
10			○学校生活全般で学習で行ったことを活かして墨東祭準備を行う。 ◆先生や友達と協力して活動する。			
11						
12	墨東祭事後学習 学期のまとめ	4	○各活動の写真や動画を見て2学期の活動を振り返る。 ◆静かに写真やスライドの鑑賞ができる。			
1	進路学習	3	○墨の香りを感じながら、書初めを行う。 ◆日本固有の文化を体験し、活動に興味・関心を向ける。			・学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。 ・繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもてるようにする。
2	主権者教育	4	○模擬選挙を行い、仕組みを学ぶ。 ◆選挙を通して社会を知る。			
3	進路について	2	○ICT機器などを使って進路について調べる。 ◆卒業後の進路について考える。			・様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばせるように個々の実態に応じて指導する。
通年						

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		高等部	学 年	第2学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名		総合的な探究の時間			学習グループ名	高④a
目標・ねらい		(1) 学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行う。 (2) 繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもつ。様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばす。 (3) コミュニケーション・スキルや地域での暮らし方について学ぶ。				
担当教職員 *学校介護職員		石田有香、加藤宏大、樫沢法男、佐藤やよい、和田菜摘、高橋奈穂美、長嶺亜矢子、所竜之介、梅沢蓉子 *宇都宮雅彦、*永池秀行、*西久保千枝子				
年間授業時数		36 単位時間				
使用教科書						
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	新しい学年 新入生歓迎会	3	○高等部の1年間の活動に見通しをもって考え、学年目標や係を決める。 ◆高校部の生活を知り、学年目標や係活動を決める。			・学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。 ・繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもてるようにする。 ・様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばせるように個々の実態に応じて指導する。
5	学期の行事の確認 体育祭事前事後学習	7	○写真やスライドを見たり、簡単な体験をしたりする。 ◆学期の学習について知り、学校生活に見通しをもつ。 ○体育祭の種目を知り、友達と発表し合う。 ○体育祭で身に付けた得意技を披露する。 ◆体育祭を通して、友達と協力する力を養う。			
6						
7	学期のまとめ	2	○各活動の写真や動画を見て1が1知己を振り返る。 ◆静かに写真やスライドの鑑賞ができる。			
9	学期の行事確認 墨東祭事前学習 修学旅行事前事後学習	12	○写真やスライドを見たり、簡単な体験をしたりする。 ◆学期の学習について知り、学校生活に見通しをもつ。 ○場所の写真やスライドを見て、行く場所（地域）について考える。 ◆修学旅行に行く場所を知り、地域について考え、できる活動を行う。 ○修学旅行の事前学習で行ったことを活かして墨東祭準備を行う。 ◆先生や友達と協力して活動する。			・学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。 ・繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもてるようにする。 ・様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばせるように個々の実態に応じて指導する。
10						
11						
12	墨東祭事後学習 学期のまとめ	3	○各活動の写真や動画を見て1が1知己を振り返る。 ◆静かに写真やスライドの鑑賞ができる。			
1	進路学習	3	○墨の香りを感じながら、書初めを行う。 ◆日本固有の文化を体験し、活動に興味・関心を向ける。			・学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行えるように、学習内容や場面を設定する。 ・繰り返しの活動により、活動内容に対して簡単な見通しをもてるようにする。 ・様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばせるように個々の実態に応じて指導する。
2	主権者教育	3	○模擬選挙を行い、仕組みを学ぶ。 ◆選挙を通して社会を知る。			
3	進路について	3	○ICT機器などを使って進路について調べる。 ◆卒業後の進路について考える。			
通年		35				

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		高等部	学 年	第3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名		総合的な探究の時間			学習グループ名	高④a
目標・ねらい		(1) 学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行う。 (2) 行事の事前学習を通して自分の課題を見付け、課題解決に向けて生徒同士で関わる経験を重ねる。 (3) 進路学習を通して課題を見付け、自己の在り方や生き方を考える。				
担当教職員 *学校介護職員		石渡ひかり *島垣悠斗				
年間授業時数		37 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	高等部3学年の生活について	4	○高等部の1年間の活動に見通しをもって考え、学年目標や係を決める。 ◆高校部3学年の生活を知り、学年目標や係活動を決める。			話し合う場をできるだけ設けることで、他者との関係性を学ぶ機会を作る。
5	ビジネスマナー	4	○職場体験学習にむけ、礼儀、マナーについて考え、話し合う。 ◆場に応じた言葉遣いや態度を知り、実践する。			ロールプレイで用いて、場面に応じての言葉遣いやマナーを体験する。
6	進路学習①	3	○実習先について調べる。 ◆卒業後の進路について考える。 ○進路壮行会			ICT機器を活用し、写真や資料を使って分かりやすく提示する。
7		3	◆自分の進路選択に向けた取り組みを考えたり、友達の取り組みを知ったりすることで、進路に向けた意識を高める			
9	進路学習②	4	○身近な人の進路体験を聞く。 ◆教職員などの進路体験を聞き、進路に対する実感をもつ。			ICT機器を活用し、写真や資料を使って分かりやすく提示する。
10	墨東祭事前学習	4	○墨東祭での発表内容を考える。 ◆墨東祭準備を先生や友達と協力して活動する。			集団の中での自己の存在や役割を意識できるように、友だちとの関わる活動を取り入れる。
11	進路学習③	4	○進路実習報告会 ◆自分や友達の進路への取り組みを振り返ることで、卒業後の社会参加への期待感を高める。			ICT機器を活用し、写真や資料を使って具体的に振り返れるようにする。
12		3				
1	季節の活動	3	○新年の気持ちをもち、目標を立てる。 ○墨の香りを感じながら、書初めを行う。 ○正月遊び ○豆まき			教材に直接触れ、体験することで、伝統文化の雰囲気を感じられるようにする。
2		3	◆日本固有の文化を体験し、活動に興味・関心を向ける。			
3	3年間のまとめ 卒業するにあたって	2	○高等部の3年間で学んだことをまとめる。 ◆まとめたことを発表し、卒業に向けての決意を作る。			ICT機器を活用し、写真や資料を使って具体的に振り返れるようにする。
通年						

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1)写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。 (2)全員が意欲的に参加できるように、道具や活動のルールを工夫する。 (3)文化的な体験を通して、日常生活の楽しみ方を知る。				
担当教職員 *学校介護職員	高橋尚子 小林真 米川慧 郭雅文 *石井健司 *早川恭子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	高等部の生活について	3	○自己紹介、一年間の予定確認、学年目標決め、係活動決めなど。 ◆高等部の一年間の生活を知る。		一年間の流れを知り、見通しをもてるようにする。
5	レクリエーション	3	○レクリエーション ◆ルールのある遊びの中で、友達と競ったり、協力したりすることができる。		意図的にチームを組み、生徒同士のやりとりが生まれるようにする。
6	体育祭に向けて	4	○体育祭の競技や応援練習など。 ◆体育祭に向けて期待を高める。		応援ぐグッズを作成し、練習の段階から本番の雰囲気味わえるようにする。
7	墨東祭に向けて	10	○全体練習、発表内容についての話し合い・分担など。 ◆役割をもって、仲間と協力する。		自分の役割を意識できるように、準備の係活動を設定する。
9					
10					
11		3			
12	レクリエーション	3	○レクリエーション ◆ルールのある遊びの中で、友達と競ったり、協力したりすることができる。		意図的にチームを組み、生徒同士のやりとりが生まれるようにする。
1	主権者教育	3	○模擬選挙を行う。 ◆生徒会選挙を通して選挙を知る。		写真や演説の音声を利用して、「選ぶ」「投票する」ことを主体的に行えるようにする。
2	伝統文化に触れよう	3	○調べ学習を行う。 ◆日本独自の伝統技術を体験する。		教材だけでなく、衣装や背景を活用し、伝統文化の雰囲気を感じられるようにする。
3	1年間のまとめ	3	○1年間の学校生活を振り返る。 ◆スライドなどを見て一年間を振り返る。		写真や映像などを活用して、具体的に振り返れるようにする。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		高等部	学 年	第2学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名		特別活動（ホームルーム活動）			学習グループ名	高④a
目標・ねらい		(1) 写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。 (2) 全員が意欲的に参加できるように、道具や活動のルールを工夫する。 (3) 文化的な体験を通して、日常生活の楽しみ方を知る。				
担当教職員 *学校介護職員		石田有香、加藤宏大、樫沢法男、佐藤やよい、和田菜摘、高橋奈穂美、長嶺亜矢子、所竜之介、梅沢蓉子 *宇都宮雅彦、*永池秀行、*西久保千枝子				
年間授業時数		35 単位時間				
使用教科書						
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	高等部の生活について	3	○自己紹介、一年間の予定確認、学年目標決め、係活動決めなど。 ◆高等部の一年間の生活を知る。			一年間の流れを知り、見通しをもてるようにする。
5	レクリエーション	3	○レクリエーション ◆ルールのある遊びの中で、友達と競ったり、協力したりすることができる。			意図的にチームを組み、生徒同士のやりとりが生まれるようにする。
6	体育祭に向けて	4	○体育祭の競技や応援練習など。 ◆体育祭に向けて期待を高める。			応援グッズを作成し、練習の段階から本番の雰囲気を味わえるようにする。
7	修学旅行事前・事後学習	10	○係ごとに事前・事後学習を行う。 ○内容に関する話し合い、準備、練習など。 ◆行事への期待感を高め、協力して一つのものを作り上げる。			パンフレット、しおり等を活用し、見通しがもてるようにする。
9						係ごとに事前学習や調べ学習を行い、理解を深めていく。
10						写真や映像などを活用して、具体的に振り返れるようにする。
11	墨東祭に向けて	3	○全体練習、発表内容についての話し合い・分担など。 ◆役割をもって、仲間と協力する。			自分の役割を意識できるように、準備の係活動を設定する。
12	レクリエーション	3	○レクリエーション ◆ルールのある遊びの中で、友達と競ったり、協力したりすることができる。			意図的にチームを組み、生徒同士のやりとりが生まれるようにする。
1	主権者教育	3	○模擬選挙を行う。 ◆生徒会選挙を通して選挙を知る。			写真や演説の音声を利用して、「選ぶ」「投票する」ことを主体的に行えるようにする。
2	伝統文化に触れよう	3	○調べ学習を行う。 ◆日本独自の伝統技術を体験する。			教材だけでなく、衣装や背景を活用し、伝統文化の雰囲気を感じられるようにする。
3	1年間のまとめ	3	○1年間の学校生活を振り返る。 ◆スライドなどを見て一年間を振り返る。			写真や映像などを活用して、具体的に振り返れるようにする。
通年		35				

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	第3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	特別活動（ホームルーム活動）			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1) 行事や一年間の流れに見通しをもち活動する。 (2) 学年の友達との様々な経験を通して学年集団の親睦と団結を図る。 (3) 文化的な体験を通して、日常生活の楽しみ方を知る。				
担当教職員 *学校介護職員	石渡ひかり 島垣悠斗				
年間授業時数	36 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	高等部3学年の生活について 新入生歓迎会	4	○高3の一年間の予定確認。 ◆高等部3学年の一年間の生活を知る。 ○新入生歓迎会のメッセージや出し物を考え練習する ◆新入生を迎える準備をし、上級生としての意識をもつ		ICT機器を活用し、写真や資料を使って分かりやすく提示する。
5	レクリエーション	4	○レクリエーション ◆ルールのある遊びの中で、友達と競ったり、協力したりすることができる。		意図的にチームを組み、生徒同士のやり取りが生まれるようにする。
6	体育祭に向けて	3	○体育祭の競技や応援練習など。 ◆体育祭に向けて期待を高める。		応援ぐグッズを作成するなどして、練習の段階から本番の雰囲気を味わえるようにする。
7	体育祭事後学習	2	○競技の様子を映像で振り返る ◆それぞれの活動について評価、反省をする。		ICT機器を活用し、写真や資料を使って具体的に振り返れるようにする。
9	伝統文化に触れよう	4	○調べ学習を行う。 ◆日本独自の伝統技術を体験する。		教材だけでなく、衣装や背景を活用し、伝統文化の雰囲気を感じられるようにする。
10	レクリエーション	4	○レクリエーション ◆ルールのある遊びの中で、友達と競ったり、協力したりすることができる。		意図的にチームを組み、生徒同士のやり取りが生まれるようにする。
11	墨東祭に向けて	4	○発表内容についての話し合い・役割決め、練習を行う。 ◆役割をもって、仲間と協力して行事を成功させる。		自分の役割を意識できるように、準備の係活動を設定する。
12	墨東祭事後学習	3	○舞台発表を映像で振り返る ◆それぞれの発表について評価、反省をする。		ICT機器を活用し、写真や資料を使って具体的に振り返れるようにする。
1	主権者教育	3	○模擬選挙を行う。 ◆生徒会選挙を通して選挙を知る。		写真や演説の音声を利用して、「選ぶ」「投票する」ことを主体的に行えるようにする。
2	1年間の振り返り	3	○1年間の学校生活を振り返る。 ◆スライドなどを見て一年間を振り返る。		ICT機器を活用し、写真や資料を使って具体的に振り返れるようにする。
3	卒業に向けて	2	○卒業に向けての準備 ◆卒業式練習		社会へ出る意識作りに重点を置きながら、3年間の振り返り、卒業制作、卒業式練習を行う。、
通年					

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	自立活動			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1) 運動・動作の維持と改善や、関節の拘縮や変形を予防、筋力の維持・強化をする方法を知る。 (2) 自分の身体の健康状態を知り、健康を管理できるようになる。 (3) 心身ともにリラックスする。				
担当教職員 *学校介護職員	石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 *島垣悠斗				
年間授業時数	1年 71 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	〇主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	身体を取り組みを中心とした 自立活動6区分 ＜健康の保持＞ ＜心理的安定＞ ＜身体動き＞ ＜人間関係の形成＞ ＜環境の把握＞ ＜コミュニケーション＞	71	〇歩行練習 ・車いすの手漕ぎ ・手つなぎ歩行 ・スロープ歩行 ・階段の昇降 ・ウォーカー歩行 など 〇筋肉トレーニング ・背筋 ・膝立ち ・腕支持 ・よつばい ・立位 など ◆基礎的な体力をつけたり、体幹の筋力をつける。（知識・技能）		・その日の健康状態、心理状態を把握し、メニュー決定のアドバイスをする。 ・自立活動部教員との連携を図り、外部専門家のアドバイスを取り入れる。 ・自分の身体への意識を高め、自ら目的をもって活動できるような言葉掛けを行う。
5					
6					
7					
9			〇ストレッチ ・上肢 ・下肢 ◆様々な身体の動かし方を体験し、力を抜いてリラックス方法を学ぶ。（主体的に学習に取り組む態度）		
10					
11			〇コミュニケーション ・ひらがなボード ・サイン、絵カード ・視線入力 ・手話 など ◆自ら気持ちや感じたことを表情や言葉で伝えることができる。場面に合ったやりとりができる。（思考・判断・表現）		
12					
1			〇歩行や車いすの操作練習 〇操作性の教材 ・ビーズ ・スイッチ ・ひも通し ・ブロック ◆手指の操作性の向上させ、正確にものを操作する力を身に付ける。（知識・技能）		
2					
3					

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部		高等部	学 年	第2・3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名		自立活動			学習グループ名	高④a
目標・ねらい		(1) 運動・動作の維持と改善や、関節の拘縮や変形を予防、筋力の維持・強化する方法を知る。 (2) 自分の身体の健康状態を知り、健康を管理できるようになる。 (3) 心身ともにリラックスする。				
担当教職員 *学校介護職員		石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 *島垣悠斗				
年間授業時数		2・3年 70 単位時間				
使用教科書		なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）			指導上の留意点及び工夫
4	身体を取り組みを中心とした 自立活動6区分 ＜健康の保持＞ ＜心理的安定＞ ＜身体の動き＞ ＜人間関係の形成＞ ＜環境の把握＞ ＜コミュニケーション＞	70	○歩行練習 ・車いすの手漕ぎ ・手つなぎ歩行 ・スロープ歩行 ・階段の昇降 ・ウォーカー歩行 など ○筋肉トレーニング ・背筋 ・膝立ち ・腕支持 ・よつばい ・立位 など ◆基礎的な体力をつけたり、体幹の筋力をつける。（知識・技能）			・その日の健康状態、心理状態を把握し、メニュー決定のアドバイスを する。 ・自立活動部教員との連携を図り、外部専門家のアドバイスを 取り入れる。 ・自分の身体への意識を高め、自ら目的をもって活動できるよ うな言葉掛けを行う。
5						
6						
7						
9						
10						
11						
12						
1						
2						
3						
通年			通年で行う指導内容がある場合は使用。ない場合は行ごと削除で構いません。			

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第1学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1) 日常生活上を営む上で必要な身辺処理の力を高めていく。 (2) 必要に応じて、自分なりに工夫する態度や気持ち、習慣を養う。 (3) 自分でできることを増やし、自己肯定感や自尊感情を育む。				
担当教職員 *学校介護職員	石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 *島垣悠斗				
年間授業時数	1年 128 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	〇主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	身支度 整理整頓 体調把握 給食 片付け 排せつ 係活動	128	〇荷物整理。 ◆身の回りの必要な準備を自分から伝える。（主体的に学習に取り組む態度） 〇体温計による測定。 ◆自分の健康状態を把握する。（思考・判断・表現） 〇食事準備、食事マナー、片付け方、歯磨きについての学習。 ◆給食が安全に、適切なマナーで食べることができる。（知識・技能） 〇係活動。 ◆役割をもち、責任をもって最後まで取り組むことができる。（主体的に学習に取り組む態度） 〇相手に伝える場面を学ぶ。必要に応じて依頼をする。 ◆報告・連絡・相談ができるようになる。（思考・判断・表現）		・自分でできることを増やし、自己肯定感や自尊感情を育む。 ・指導者は必要な事項を習得させた後は、できる限り見守りに徹し、本人から申し出があったときに手伝うよう留意する。 ・体調に応じて、自ら水分補給・排せつ・床に降りる等のペース配分ができているかを常時見守り、適切なタイミングで言葉掛けを行う。
5					
6					
7					
9					
10					
11					
12					
1					
2					
3					

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	高等部	学 年	第2・3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1) 日常生活上を営む上で必要な身辺処理の力を高めていく。 (2) 必要に応じて、自分なりに工夫する態度や気持ち、習慣を養う。 (3) 自分でできることを増やし、自己肯定感や自尊感情を育む。				
担当教職員 *学校介護職員	石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 *島垣悠斗				
年間授業時数	2・3年 127 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	〇主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	身支度 整理整頓 体調把握 給食 片付け 排せつ 係活動	127	〇荷物整理。 ◆身の回りの必要な準備を自分から伝える。（主体的に学習に取り組む態度） 〇体温計による測定。 ◆自分の健康状態を把握する。（思考・判断・表現） 〇食事準備、食事マナー、片付け方、歯磨きについての学習。 ◆給食が安全に、適切なマナーで食べることができる。（知識・技能） 〇係活動。 ◆役割をもち、責任をもって最後まで取り組むことができる。（主体的に学習に取り組む態度） 〇相手に伝える場面を学ぶ。必要に応じて依頼をする。 ◆報告・連絡・相談ができるようになる。（思考・判断・表現）		・自分でできることを増やし、自己肯定感や自尊感情を育む。 ・指導者は必要な事項を習得させた後は、できる限り見守りに徹し、本人から申し出があったときに手伝うよう留意する。 ・体調に応じて、自ら水分補給・排せつ・床に降りる等のペース配分ができているかを常時見守り、適切なタイミングで言葉掛けを行う。
5					
6					
7					
9					
10					
11					
12					
1					
2					
3					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	第1・3学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1) 季節や行事に関係する学習を通して、生活経験の拡充を図る。 (2) 自分の興味関心に基づいて、選択したり、表現したりすることができる。 (3) 作物の栽培や制作活動を通して、ものづくりへの関心や意欲を高める。				
担当教職員 * 学校介護職員	石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 * 島垣悠斗				
年間授業時数	1・3年 142 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	新年度を迎えて	52	○時間割づくり。 ○一学期の目標決め。 ◆掲示物の作成や目標決めを通して、学校生活に見通しをもつ。		・スライドショーで画像などを見ながら説明することで、見通しをもって活動に臨めるようにする。
5	野菜や花の栽培①		○夏の野菜、草花の種類について学ぶ。 ○土づくり、苗植え、観察、育成。 ○収穫。 ◆栽培活動への関心を高める。		・タブレット端末を活用して、植物について調べたり、記録をしたりする。
6	体育祭に向けて		○体育祭の目標決め、体育祭の競技練習。 ◆体育祭に向けて意欲を高める。		・目標を決めて取り組むことで、体育祭当日への期待感を高める。
7					
9	ものづくり①	52	○材料加工など。 ○工具、道具の利用。 ◆工具、道具を利用して、ものづくりへの関心を高める。		・作業学習とも関連付けを行う。余暇、趣味の中でのものづくりという観点を生徒に与える。
10	野菜や花の栽培②		○冬の野菜、草花の種類について学ぶ。 ○土づくり、苗植え、観察、育成。 ○収穫。 ◆栽培活動への関心を高める。		・タブレット端末を活用して、植物について調べたり、記録をしたりする。
11	墨東祭		○事前学習、作品展示準備 ◆墨東祭へに意識を高める		・昨年度の写真や動画から墨東祭への見通しをもてるようにする。
12					
1	日本の文化に触れる	38	○昔の正月遊びを体験する。 ○書き初めを体験する。 ◆書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統を体験する。		・日本の伝統的な正月の過ごし方に触れることで、日本文化に親しむ。
2	一年の振り返り		○写真や動画を見て、一年間を振り返る。 ○頑張ったこと、楽しかったことをワークシートにまとめる。 ◆一年を振り返り、自分の成長や変化を認識する。		・タブレット端末を使用して、写真や動画で視覚的に振り返りを行う。
3					
通年	ALTとの英語学習 季節の学習		○簡単な会話表現、英単語の学習。 ○日本の四季に親しむ。 ◆コミュニケーションを積極的に取る。 ◆四季を通して日本の文化に触れる。		・機会に応じて適宜指導する。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	高等部	学 年	第2学年	教育課程名	知的障害を併せ有する生徒の教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	高④a
目標・ねらい	(1) 季節や行事に関係する学習を通して、生活経験の拡充を図る。 (2) 自分の興味関心に基づいて、選択したり、表現したりすることができる。 (3) 作物の栽培や制作活動を通して、ものづくりへの関心や意欲を高める。				
担当教職員 * 学校介護職員	石渡ひかり、所竜之介、梅沢蓉子 * 島垣悠斗				
年間授業時数	2年		140	単位時間	
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	新年度を迎えて	52	○時間割づくり。 ○一学期の目標決め。 ◆掲示物の作成や目標決めを通して、学校生活に見通しをもつ。		・スライドショーで画像などを見ながら説明することで、見通しをもって活動に臨めるようにする。
5	野菜や花の栽培①		○夏の野菜、草花の種類について学ぶ。 ○土づくり、苗植え、観察、育成。 ○収穫。 ◆栽培活動への関心を高める。		・タブレット端末を活用して、植物について調べたり、記録をしたりする。
6	体育祭に向けて		○体育祭の目標決め、体育祭の競技練習。 ◆体育祭に向けて意欲を高める。		・目標を決めて取り組むことで、体育祭当日への期待感を高める。
7					
9	ものづくり①	52	○材料加工など。 ○工具、道具の利用。 ◆工具、道具を利用して、ものづくりへの関心を高める。		・作業学習とも関連付けを行う。余暇、趣味の中でのものづくりという観点を生徒に与える。
10	野菜や花の栽培②		○冬の野菜、草花の種類について学ぶ。 ○土づくり、苗植え、観察、育成。 ○収穫。 ◆栽培活動への関心を高める。		・タブレット端末を活用して、植物について調べたり、記録をしたりする。
11	墨東祭		○事前学習、作品展示準備 ◆墨東祭へに意識を高める		・昨年度の写真や動画から墨東祭への見通しをもてるようにする。
12					
1	日本の文化に触れる	36	○昔の正月遊びを体験する。 ○書き初めを体験する。 ◆書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統を体験する。		・日本の伝統的な正月の過ごし方に触れることで、日本文化に親しむ。
2	一年の振り返り		○写真や動画を見て、一年間を振り返る。 ○頑張ったこと、楽しかったことをワークシートにまとめる。 ◆一年を振り返り、自分の成長や変化を認識する。		・タブレット端末を使用して、写真や動画で視覚的に振り返りを行う。
3					
通年	ALTとの英語学習 季節の学習		○簡単な会話表現、英単語の学習。 ○日本の四季に親しむ。 ◆コミュニケーションを積極的に取る。 ◆四季を通して日本の文化に触れる。		・機会に応じて適宜指導する。